

## 会 議 録

|                    |  |   |    |
|--------------------|--|---|----|
| 会議名                | 第6回光が丘地区まちづくり会議  |   |    |
| 事務局<br>(担当課)       | 中央区役所 中央6地区まちづくりセンター<br>電話042-707-7049 (直通)  |   |    |
| 開催日時               | 令和8年2月17日(火) 19時30分～21時30分   |   |    |
| 開催場所               | 光が丘公民館 大会議室  |   |    |
| 出席者                | 委員   | 24人(別紙のとおり)   |    |
|                    | その他  | 7人(教育支援担当部長、教育相談課長ほか1人、中央区役所地域振興課長ほか2人、こども・若者政策課1人) |    |
|                    | 事務局等   | 4人(中央6地区まちづくりセンター所長ほか2人、地域活力推進員1人)                  |    |
| 公開の可否              | <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可  | 傍聴者数  | 3人 |
| 公開不可・一部不可の場合は、その理由 |  |   |    |
| 会議次第               | 1 開 会<br>2 あいさつ<br>3 議 題<br>(1) 光が丘地区の課題への取組について<br>(2) 地域活性化事業交付金について<br>(3) 令和8年度のまちづくり会議について<br>4 その他<br>・多様な学びの拠点整備事業基本方針について<br>・光が丘地区の避難所施設について<br>5 閉 会 |   |    |

## 審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

(○は委員の発言、●は教育相談課、◎は中央区役所地域振興課の発言)

### 1 開 会

割柏会長が開会

### 2 あいさつ

割柏会長あいさつ

説明の都合上、順番を入れ替え、4 その他（1）及び（2）から議事が進行された。

### 4 その他

#### （1）多様な学びの拠点整備事業基本方針について

教育支援担当部長より標記に係る配布資料について説明がされた。

<主な意見・質問等>

○学びの多様化学校設置のほか、登校はできるもののみんなと同じ教室にすることが難しい児童生徒を対象にした支援の拡充や、メタバースを活用した支援の構築などが検討されている。人員配置の強化や教員の指導力向上も図りつつ、誰一人取り残さない教育を基本とした不登校対策の取組が進められているところである。

○市内には不登校の児童生徒が約2千人いるとあるが、学びの多様化学校への入学の基準等をどのように考えているのか。

⇒●教育委員会としては、不登校の全児童生徒を学びの多様化学校で受け入れるのではなく、それぞれの状況に応じた様々な学びの場を構築、拡充していくことを考えている。今年の1月に、こうした取組を示した不登校対策に係るアクションプランを作成したところである。基本的には、地域の学校に通うことが望ましいと思っているが、登校はできるけれども、みんなと同じ教室にいるのが難しい児童生徒のために別の教室を用意する「校内教育支援センター」や、学校に通えないけれども外へは出られる場合の「校外教育支援センター」等についても拡充を検討している。また、外に出られない児童生徒向けに、メタバースを活用して、人と繋がることができるようになるような支援もやっていきたいと考えている。

○2点発言したい。1つ目は並木小学校が20周年を迎えたときに購入され

た、有名な画家の作品が廊下に飾られていると記憶している。こちらは残していただきたいと思う。2つ目はPRになるが、光が丘地区社会福祉協議会では、発達障害等で通学することが困難な方に対する支援の講座を3月21日に開催することを計画している。

## (2) 光が丘地区の避難所施設について

中央区役所地域振興課長より標記に係る配布資料について説明がされた。

### <主な意見・質問等>

○光が丘地区内5つの避難所運営協議会の会長と連合自主防災隊の役員に対して、2月13日に同様の説明をしていただいております。避難所運営協議会会長からは驚きの声もあったが、旧青葉小学校、並木小学校を今後活用していく際にはどうしても改修等工事が必要になること、そして工事が重なる期間が出てしまうことは仕方がないと考えている。避難所運営協議会等で話し合いを進めながらうまくやっていたらと思う。また、数年前に新型コロナウイルス感染症が感染拡大した時もそうだったが、今回避難所施設が一定期間使用を制限されることから、改めて自治会としても、在宅避難を基本とすることを訴えることや避難所運営は自治会が携わっていることをお知らせしたいと思う。

○小学校の倉庫には防災機材が色々あるが、それらはそのまま使用できるのか。

⇒◎工事がどのように進んでいくかにも依るため、今後、避難所運営協議会等と調整をさせていただきながら対応したい。

○陽光台小学校でも避難者を受け入れられるよう協力していく。

○地区内で在宅避難の推奨を広く周知していきたいと思う。

## 3 議題

### (1) 光が丘地区の課題への取組について

#### 【まちづくり部会の南部会長による報告】

#### <要旨>

1月19日に、神奈川県職員2名にお越しいただき、県営上溝団地のコミュニティルームについて意見交換をした。当該施設は上溝団地連合自治会が管理し、趣旨に沿った団体に運営や利用をさせる形態が想定されている。どのようなルールでコミュニティルームを運営していくか、具体的に詰めていかなければならないと感じている。

#### <主な意見・質問等>

○県営上溝団地では、健康団地推進協議会がホッコリ屋というコミュニティ

カフェを運営しており、その団体が新しいコミュニティルームへ活動を移すことが自然に感じる。健康団地推進協議会は、地域コミュニティ形成事業として支援を受けており、この事業とも無関係ではないと感じているが、全体的な調整はまだこれからであることを認識してほしい。

○現在はまちづくり部会に検討を進めていただいているが、自治会等とも協議しながら進めるということでご理解いただきたい。

#### 【安全・安心部会の青木部会長による報告】

##### <要旨>

以前、光が丘地区の色々なところに、飛び出し注意の看板を設置させていただいたが、壊れている、割れてしまっている等の連絡を複数いただいている。今年度中に一度見回りをして、必要な整備をしたいと考えている。

##### <主な意見・質問等>

特になし。

#### 【子育て環境・健全育成部会の加賀谷部会長による報告】

##### <要旨>

中学生の視点でつくる防災マップが計12回の話し合いを重ねて、いよいよ完成に至るところである。この場でお配りできればよかったが、完成したものを皆さまにはお渡ししたい。大人の方が見ると「他にも載せた方がいいものがある」など、色々な疑問等が出るかもしれないが、大人たちの意見を反映してつくられたものではないことをご理解いただきたい。なお、完成したものをスケールアップすることは考えており、その時には、皆さまにご協力をいただきながら、より良いものにしていけたらと思う。

##### <主な意見・質問等>

○作成途中のものを拝見したが、とても素敵なマップになっており、弥栄中学校では生徒会が作成に携わっていることから、次年度に全校生徒の前で説明してもらうことができたらよいと考えている。

#### (2) 地域活性化事業交付金について

事務局より令和7年度の交付状況、令和8年度事業の募集方法の予定について説明が行われた。

##### <中学生による防災マップ作成事業 書面審査結果>

書面通知日：令和7年12月18日

回答期間：令和7年12月18日～令和8年1月5日

審査結果：賛成（積極的採用）20、無回答7

→「積極的採用」多数により、まちづくり会議として採用が決定した。

<募集スケジュール（令和8年度 第1次募集）>

令和8年4月1日から4月24日まで（郵送可、到着分まで）

事前相談は、3月2日より受付

<主な意見・質問等>

特になし。

### (3) 令和8年度のまちづくり会議について

事務局より令和8年度のまちづくり会議の開催予定及び委員構成について説明が行われた。また市民協働推進課より依頼のあった、地区まちづくりを考える懇談会（以下、「懇談会」という。）の実施希望等について諮った。

<主な意見・質問等>

懇談会について、現時点で実施を求める意見は特になし。懇談会以外についても意見・質問等は特になし。

<結果>

懇談会の実施希望有無について、各団体が内容を持ち帰り検討する。実施を希望する意見が出た際は3月末までに事務局へ連絡することとし、どの団体からも連絡がない場合は、実施希望なしで回答することとした。

## 4 その他（（1）、（2）以外）

【こども会について、羽鳥委員からの報告】

<要旨>

こども会が衰退をきてきており、光が丘地区も、かつては自治会と同じくらいの数だけあったのが、現在はその数が11に減少している。こども会が担ってきた役割が校外委員へ移ったことなどの影響で、こども会を何のためにやっているのか疑問をもつ役員も出てきている。このことから、陽光台小学校区内では、陽光台連合自治会の南会長にも助言をいただきながら、陽光台5丁目こども会、虹ヶ丘こども会以外の陽光台小学校区のこども会を一つにまとめ、オープンチャットを活用して全体に地区子ども会育成連絡協議会の行事の情報発信をし、参加したい人だけが回答する仕組みをつくることを考えた。こども会メンバーの負担軽減等がある一方、資金集めが問題となるが、一先ず、こども会所在地の自治会や陽光台連合自治会から支援を受けることとなった。なお、今回オープンチャットを活用するのは陽光台地区のみであるが、地区内全体での活用有無は、陽光台地区を参考にしながら、来年度から1年かけて検討していけたらよいと思っている。

<主な意見・質問等>

○この話は育成会とこども会を分けて考えることで理解してほしい。育成会は

保護者たちの会であり、こども会は子どもたちの会である。育成会を保護者が退会してしまうのは仕方がないと感じるが、こども会は、子どもたちが色々な行事に参加する機会として残してほしいと思っていることから、オープンチャットを活用し、気軽に参加できる形を考えた。保護者はここから子どもの代わりに情報を受け取ることができるため、バーチャル育成会のような役割もあると思う。

- こども会単位の行事がなくなって、地区こども会育成連絡協議会の行事のみになってしまうことが危惧される。自治会区域内のこども会がなくなり、大きな枠組みへ移行したときに、自治会はそこに支援をしてくれるのか、自治会へ支援を求めるなら、きちんと話をして議論を重ねていくべきと考える。
- 行事について、必要に応じて参加者から費用の徴収は行っているため、支援のすべてを自治会にお願いするものではない。
- このままではこども会が自然消滅してしまい、イベント自体がなくなってしまふ。何とか存続させていきたいとの思いでこの取組を始めるため、このやり方が良いと言っているわけではないことをご理解いただきたい。

#### 【実行委員会の立ち上げについて、佐藤委員からの報告】

##### <要旨>

令和9年3月末で閉校する並木小学校で、子どもたちには楽しい思い出を作ってもらいつつ、地域コミュニティの繋がりを再確認し、自治会や各種団体の理解を深めてもらえるようなイベントを実施したいと考えている。イベントの実施に向けて実行委員会を立ち上げたいと思うので、実行委員としてご協力いただける方、出し物やボランティア等で協力いただける団体等を募集したい。

##### <主な意見・質問等>

- この実行委員会の発起人は並木小学校のPTAということか。  
⇒○私と周りにいる数人のPTAで考えたが、実行委員会を立ち上げた際は、その中の一員となる予定である。
- 並木小学校の閉校記念の意味合いもあるが、学校やPTAが主体ではなく、地域が主体のイベントとして開催し、その中に例えばPTAのブースがある等のイメージでよいか。  
⇒○そのとおりである。
- こども未来ワールドin光が丘として開催し、その中で閉校記念のブース等を出すことも検討可能か。  
⇒○検討できるが、どの補助金を活用するかにも依る。
- 並木小学校での最後のイベントになるかもしれないので、協力等についてそれぞれの団体の中でぜひご検討いただきたい、

5 閉 会  
割柏会長が閉会

以 上

## 光が丘地区まちづくり会議委員出欠席名簿

| No. | 団体等                           | 団体での役職等              | 氏名      | 出欠 |
|-----|-------------------------------|----------------------|---------|----|
| 1   | 光が丘地区自治会連合会                   | 会長                   | 割 柏 秀 規 | 出席 |
| 2   | 光が丘地区自治会連合会                   | 副会長                  | 阿 部 俊 夫 | 出席 |
| 3   | 光が丘地区自治会連合会                   | 副会長                  | 鈴 木 勝 雄 | 出席 |
| 4   | 光が丘地区自治会連合会                   | 監事                   | 南 雄 二   | 出席 |
| 5   | 光が丘地区自治会連合会                   | 会計                   | 藤 本 征 志 | 出席 |
| 6   | 光が丘地区社会福祉協議会                  | 会長                   | 加賀谷 育 子 | 出席 |
| 7   | 光が丘地区社会福祉協議会                  | 会計                   | 小 山 千 秋 | 出席 |
| 8   | 光が丘地区民生委員児童委員協議会              | 会長                   | 石 井 和 子 | 出席 |
| 9   | 光が丘地区民生委員児童委員協議会              | 副会長                  | 岸 豊 治   | 出席 |
| 10  | 光が丘公民館                        | 館長                   | 坂 本 きよか | 出席 |
| 11  | 光が丘公民館                        | 青少年指導委員              | 富 木 美智世 | 出席 |
| 12  | 陽光台公民館                        | 館長                   | 前 田 進   | 出席 |
| 13  | 陽光台公民館                        | 体育部長                 | 佐 藤 直 樹 | 欠席 |
| 14  | 光が丘地区子ども会育成連絡協議会              | 会長                   | 羽 鳥 亜樹子 | 出席 |
| 15  | 老人クラブ連合会<br>(光が丘地区・陽光台地区)     | 光が丘地区                | 佐 藤 健 司 | 出席 |
| 16  | 光が丘地区交通安全母の会                  | 会長                   | 田 中 友 紀 | 出席 |
| 17  | 交通安全協会<br>(青葉支部・陽光台支部・光が丘支部)  | 光が丘支部                | 安 藤 浩 秋 | 出席 |
| 18  | 小学校PTA                        | 並木小学校PTA             | 佐 藤 慶 一 | 出席 |
| 19  | 中学校PTA                        | 緑が丘中学校PTA            | 太 田 剛 史 | 欠席 |
| 20  | 小・中学校長                        | 弥栄中学校校長              | 古 屋 礼 史 | 出席 |
| 21  | 和泉短期大学                        |                      | 吉 田 久仁子 | 欠席 |
| 22  | 青少年健全育成協議会<br>(光が丘公民館区・陽光台地区) | 光が丘公民館区              | 岡 見 益 義 | 出席 |
| 23  | 防災専門員・防犯指導員                   | 防犯指導員                | 村 松 映 介 | 出席 |
| 24  | 避難所運営協議会                      | 光が丘小学校<br>避難所運営協議会会長 | 青 木 進 一 | 出席 |
| 25  | 光が丘地域包括支援センター                 | センター長                | 大 谷 尚 功 | 出席 |
| 26  | 一般社団法人光が丘ふれあいセンター             |                      | 三 原 祐 子 | 出席 |
| 27  | 有識者                           |                      | 西 本 敬   | 出席 |